

## 全ての組合員の協働参画による働きがいのある職場の実現

U Aゼンセンは、女性組合員が約6割、雇用形態では正社員以外の組合員が約6割、その正社員以外の組合員の女性比率は約8割になります。岩手県内では、流通産業で働く組合員が多いことから、女性および正社員以外の組合員の比率がそれぞれ7割程度と高くなります。また、全国的に外国人の組合員も少しずつ増加しています。

そのため、2025年度より、担当する専門委員会を男女共同参画委員会から協働参画委員会に変更し、性別だけでなく、雇用区分、国籍や人種など、多様な全ての組合員が活動に参加・参画する力強い組織を目指して取り組みを進めています。



岩手県支部の所属加盟組合の女性役員は、県内に本部を置く21組合のうち、女性委員長が4組合、女性執行委員は14組合で選出されています。流通産業の加盟組合では正社員以外の組合員が役員に選出される組織も増えてきています。

岩手県支部では、今後もU Aゼンセン本部方針に基づき、女性や正社員以外の組合員を含む全ての組合員の参加・参画に向けた取り組みを進め、様々な声を活動に反映させていきます。そして、多様な全ての組合員がイキイキと働きがいを感じながら、安全で安心して働ける職場とワークライフバランス等の実現を目指します。また、この協働参画の取り組みは、人財の確保と若者や女性の県外流出の防止にもつながると思われることから、所属加盟組合とともに全力で進めてまいります。

U Aゼンセン岩手県支部  
支部長 山田 清秋